

会社概要

社名	イーソル株式会社 (eSOL Co.,Ltd.)
設立	1975年(昭和50年)5月
代表者	代表取締役社長 長谷川 勝敏
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する研究開発・製造・販売 ●コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する開発の受託ならびに技術者の派遣 ●上記に関するコンサルティング業務
資本金	10億4,181万円
売上高	(連結)96億2,810万円(2023年12月期)
従業員数	(連結)511名(2023年12月31日現在) ※役員、出向者除く
事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●本社 〒164-8721 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー TEL: 03-5365-1560(代表) FAX: 03-5365-1561 ●大阪オフィス 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-5 NLC新大阪スカイビル5F TEL: 06-6309-0711 FAX: 06-6309-0717 ●さいたまオフィス 〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻8-1-31 TEL: 048-837-9005 FAX: 048-837-9110 ●中部オフィス 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-14-15 カゴメビル10F TEL: 052-684-9061 FAX: 052-684-9062
主要取引先	Arm Limited アイシングループ各社 伊藤ハムグループ各社 江崎グリコグループ各社 NECグループ各社 株式会社エビデント エプソングループ各社 オムロングループ各社 オリパスグループ各社 キヤノン株式会社 コニカミノルタグループ各社 Continentalグループ各社 サトーグループ各社 株式会社SUBARU ソニーグループ各社 ソフトバンク株式会社 ダイキン工業株式会社 ダイナミックマッププラットフォーム株式会社 株式会社ティアフォー 株式会社デンソー 東芝テック株式会社 トヨタ自動車株式会社 株式会社ニコン 日産自動車株式会社 日本ハムグループ各社 NIDECグループ各社 任天堂株式会社 株式会社ネクスティエレクトロニクス パナソニックグループ各社 日立グループ各社 富士通グループ各社 ブラザー工業株式会社 本田技研工業株式会社 マツダ株式会社 三菱電機グループ各社 明治グループ各社 森永乳業グループ各社 ヤクルトグループ各社 リコーグループ各社 Robert Boschグループ各社
	(敬称略、50音順)
取引銀行	三菱UFJ銀行 新宿支店 りそな銀行 渋谷支店 みずほ銀行 新宿西口支店

沿革

1975	5月29日 会社設立 (エルグ株式会社、2001年5月社名変更) (現ソフトウェア事業部設立)
1986	リアルタイムOS「MKP86」 通商産業省(当時)の優秀情報システム賞を受賞
1987	車載用指定伝票発行機発売開始
1990	マルチウィンドウ、 日本語入力システム搭載RTOS「CZAR-Pro」発売
1991	流通システム事業部(現センシングデバイス事業部)を 設立、特機事業を強化
1994	サービスセンターを開設、特機事業のサポート体制を強化 ハンディターミナル発売開始
1996	ハンディターミナル「頑丈」が国内初の防爆仕様として認定
1997	μI TRON仕様準拠リアルタイムOS「PrKERNEL」発売
1998	自動車制御専用リアルタイムOS「PrOSEK」発売
1999	車載用指定伝票発行機「PS-6000シリーズ」が グッドデザイン賞を受賞
2001	エンベデッドプロダクツ事業部(現ソフトウェア事業部)を 設立、組込み向けソリューションビジネスを強化 5月1日 イーソル株式会社へ社名変更 統合開発環境「eBinder」発売
2002	耐環境型ハンディターミナル発売、 過酷な環境下でのソリューションを拡充
2003	本社を東京都中野区本町(中野坂上)へ移転
2005	次世代のμI TRON、T-Kernel拡張リアルタイムOS 「eT-Kernel」発売
2006	世界に先駆けてマルチコアプロセッサ対応リアルタイムOS 「eT-Kernel Multi-Core Edition」発売 ハンディターミナル向けアプリケーション開発ツール 「eSOL Emusen(イムゼン)」発売、 流通・物流向けソリューションを拡大
2011	AUTOSARツール/基盤ソフト「eSOL ECUSAR」発売、 車載向けソリューションを本格化
2012	UDS規格準拠車載診断プロトコルスタック 「eSOL Dr.CAN」、 「eSOL Dr.Repro」発売 世界初の商用メニューコア向けリアルタイムOS 「eMCOS」を開発
2014	「eSOL AGRInkシリーズ」を開発、IoT事業開始
2015	100%出資子会社イーソルトリニティ株式会社を設立 「eT-Kernel」が国産OSとして初めて、機能安全規格 ISO 26262 ASIL D(自動車)/IEC 61508 SIL 4(産業機器)の プロダクト認証を取得
2016	開発プロセス支援ツール「eWeaver」提供開始 車載ソフト国際標準AUTOSAR仕様準拠スケラブル リアルタイムOS「eMCOS AUTOSAR」を開発 リアルタイムOS製品開発プロセスが医療機器向け 安全規格「IEC 62304」の認証を取得
2018	ロジスティクスエンジニアリング事業部を センシングデバイス事業部 に名称変更、IoT事業を強化 フランスに子会社eSOL Europe S.A.S.を設立 東京証券取引所マザーズ市場に上場
2019	東京証券取引所市場第一部へ市場変更
2022	ソリューションエンジニアリング事業部と エンベデッドプロダクツ事業部を統合し、 ソフトウェア事業部 を設立 東京証券取引所プライム市場へ移行
2023	東京証券取引所スタンダード市場へ移行